

# 飛翔OB会

同窓会  
報

平成12年3月1日  
第7号

## 21世紀への助走

同窓会会長 熊谷雄一



卒業生の皆様、御卒業おめでとうございます。母校で過ごした三年間、の思い出を大切に、身につけた実力に自信を持

って、新しい世界へはばたいて戴きたいと思

特に地元から離れた地域に就職、進学される方は、新しい環境に慣れるまで何かと苦労が多いかと思ひますが、自分の夢や志を大切にして頑張っ

いがあります。それは、日々の活動に於て、常に地元八戸の事を意識して

国際化、情報化の進行に伴い、世界はボーダレスの時代に入っており

晴らしさを見つめ直す事。そして、地域の将来のビジョンと可能性につ

会員の皆様におかれましては、日頃よりご協力戴き誠に有難うございま



新校舎へ最新機材を揃えたコンピュータ室

同じことが、地方についても言えると思ひます。やはり、国際化、情報化、そして地方分権、高速交通体系の充実等によって地方のあり方が問

発会二十五周年を迎えた今年、以前より会員の皆様方から強い要望がありました同窓会名簿の

皆さん、御卒業おめでとうございます。思い起こせば二十一年前、私も皆さんと同じように、思い出多き八工大



## 少年から青年へ 18歳は大人へのプロローグ

関東支部長 高森 敏

自由とは、責任を伴うものなのです。法的には、二十歳を大人として

当日は、母校の先生方を大勢出席されますので、一緒に盛り上がり、明日への活力にして下さい。皆様の参加を心よりお待ちしております。

卒業後、十八の頃は、気力体力共に漲り、怖いもの等何もなく、そして自由を手に入れたつもり

今や年齢的には中年に差し掛かった？親のある私ではありますが、若いスタッフと共に関東支部を運営しております。

再編を行い、さらに組織の充実を図って行きたいと考えております。今年には二〇世紀の最終の年、西暦二〇〇〇年という大きな節目の年であり

私学の時代、特に母校工大二高が地元の高等教育の中核的存在になって行く

大きな願望であります。二〇〇〇年が、飛翔OB会にとりまして、母校を物心両面で支えていけるような組織に成長して

(株)栄電子本社勤務

# 仙台支部 発足する



平成十一年五月二十三日(日)、宮城県仙台市宮城第一ホテルに於て、同窓会仙台支部発足式が開催された。これまでは、仙台地区は関東支部の管轄で、ここ数年仙台地区からの返信が増え、仙台支部発足の要望が多く、今回ようやく発足に至った。

発足式では熊谷会長の挨拶の後、住吉事務長の経過報告があり、初代支部長には14回生の高奥満氏(宮城県庁勤務)が選出され、満場一致で承認された。

支部事務局は、高奥氏が三年ごとに転勤があり

場所が定まらないとの事で、当面は同窓会事務局管轄で運営することになった。

この日は、前日第二十二回関東支部同窓会にご出席下さった志村副教頭先生がご多忙中にもかかわらずご出席下さり、又本部からも役員数名が駆け付け、会を盛り上げた。

懇親会に入り参加者からは、次回開催の際は開催時間の考慮(夜の方がもっと参加人数が増える)、他の先生方に多数ご出席戴き、在学中の思い出や将来について語り合いたいとの要望が多く聞かれた。又、ビンゴゲームの景品は一人当たり三個等、大いに盛り上がった。

最後にこれからの仙台支部同窓会の発展を誓い合い、次回は必ず卒業生の友人を連れて参加する事を約束してお開きとなった。

## 24期活動報告

- 三月一日(月) 第二十四期飛翔OB会入会式 母校体育館
- 三月二日(火) 第二十四期卒業証書授与式出席 母校体育館
- 三月十四日(月) 第二十三期定期幹事会総会 八戸パークホテル
- 三月十九日(金) 法人評議員会
- 三月十九日(金) 法人会議室
- 四月二十六日(月) 役員会 事務局
- 五月二十一日(金) 法人評議員会 八戸パークホテル
- 五月二十二日(土) 第二十二回関東支部同窓会 東京都千代田区
- 五月二十三日(日) 仙台支部発足式 宮城第一ホテル
- 六月十三日(日) 八工大一高関東支部同窓会出席 東京都中央区
- 六月十四日(月) 関東支部役員会 白いばら
- 七月四日(日) 二高PTAOB会総会 八戸パークホテル
- 七月四日(日) 米国フェデラルウェイ市高校留学生交流会 事務局
- 七月十四日(水) 二高祭見学 母校
- 七月十六日(金) 二高体育祭 母校
- 七月三十一日(土) 八戸BefMにて二十四回同窓納涼パーティーのコーマーションを流す。同窓会当日まで毎日 計三十回放送しました。
- 八月五日(木) 役員会 石上建設(株)会議室
- 八月十四日(土) 第二十四回二高同窓会納涼パーティー 八戸パークホテル
- 八月二十一日(土) 役員会・幹事会 ぐくらく

山田 哲也 (14回生) 五年前に独立いたしました。おかげ様で健全経営で頑張っています。現在相談専門店として中医学の診断基準に基づいた漢方療法にかなり力を入れています。C・ドラッグやま経営

田中 博 (14回生) 只今、日本テレビ報道中継カメラマンをやっています。

馬場 麗美 (18回生) 美術コースを卒業してもう何年だろう?あれから北海道の短大へ行って、その後専門学校へ行って、今は札幌で元気に暮らしています。

赤坂 圭亮 (24回生) 初めての一人暮らし、でも何とかやりくりしています。

西村 章華 (24回生) たくさん友達も出来、

- 川端有紀子 (14回生) 私もちやとで念願のパソコンを買う事が出来、とりあえずメールを送れるまでになりました。スキャナーやデジカメ、プリンターなども揃えて買ったので、この先仕事に活用出来る場所まで持っていければと思っております。
- 弘前学院大学在学中 弘前学院大学在学中 竹園 文雄 (24回生) 京都の生活に少しずつ慣れて、自由な雰囲気でおります。
- 大谷大学在学中 来迎 高志 (24回生) 講義は難しく感じています。一人暮らしのアルバイト生活も大変ですが、少しずつ慣れてきて、
- 次回同窓会名簿編集実行委員長に住吉治彦さん(現事務局長、特別顧問)が選出されました。中村浩一郎さん(19回生)が幹事に承認されました。
- 十二月十七日(金) 法人評議員会 八戸パークホテル
- 一月七日(金) 役員会 七福神
- 二月十日(木) 役員会 石上建設(株)会議室

## ☆☆会員からのメール☆☆

半田 嗣明 (5回生) 近況を報告いたします。九十九年八月十四日に八戸の青山パシエにて同窓の工藤君の結婚披露宴を兼ねた同窓会が開かれました。主賓に桃井先生と島浦先生をお招きし、同窓生十二人が集まりました。(二次会と電話で参加された方を含め

と十五名)約二十年振りに会った人もいました。が、すぐに名前が出てきて楽しい時間を過ごすことが出来ました。又、校舎も訪れました。肌で感じました。今後の母校と同窓会の発展をお祈りしております。

山田 哲也 (14回生) 五年前に独立いたしました。おかげ様で健全経営で頑張っています。現在相談専門店として中医学の診断基準に基づいた漢方療法にかなり力を入れています。C・ドラッグやま経営

田中 博 (14回生) 只今、日本テレビ報道中継カメラマンをやっています。

- 赤坂 圭亮 (24回生) 初めての一人暮らし、でも何とかやりくりしています。
- 西村 章華 (24回生) たくさん友達も出来、

# 15回1組クラス会

教諭 紀室 治

去る八月十四日、本校 同窓会に合わせ、卒業して十年を経た三年一組（十五回生）のクラス会が行われました。正月に十数名のメンバーが集まった際、節目の十年を迎える今夏大々的に集まるということになり、幹事を決め、（決して大袈裟ではなく、）半年かけて細部まで計画を練り、お陰で三十名以上の卒業生が北は北海道北見から東京近辺迄、大勢集まりました。十四日当日昼に学校集合、敷地の一部でパーティーを行いました。



「遠くから通学して」  
私が入学してから、早くも三年間の月日が流れようとしています。私は十和田から毎朝六時三十分に出発する、早朝バスに乗って登校してきました。それも残りあとわずかな日数を残すのみです。初めの頃は朝起きるのがつらく、とても憂鬱でした。しかしそれも二、三ヶ月で慣れてきました。最初は誰もいなかった友人が、三年間でかなりの人数に増えました。

三年になり大学入試のために必死になって勉強し面接の練習をし、見事合格することができました。毎日早朝バスで苦勞しながら登校した成果があらわれ、とても嬉しかったです。

私は四月、大学に進学し新たな生活をスタートさせ将来中学の教員になるための勉強を開始します。この目標は、私の考えていた価値観を大きく変え、今の私を導いてくれた二高の生活で生まれました。

この工大二高ですごした三年間は非常に意味のあるものだったと思います。先生方や友達の方々に本当にありがとう。

## 卒業生からの声 「二高での三年間」

「三年過ぎて」  
月館 重信  
工大二高に入学してから三年が過ぎようとしています。思い出おこせば、あっという間に過ぎていった高校生活。短かった高校生活の中にも沢山の思い出を作る事が出来ました。二高は、他のどの高校よりも入学式が早く、中学生気分が抜けきらないまま新しい制服を着て登校してきたのを、昨日のこのように覚えていきます。その後、夏・冬ゼミや放課後講習、合宿勉強会に参加し、少しずつ学力が付き、高校生らしくなった自分に正直に  
岩手大学工学部在学中  
✓ました。

宮古 悦子 (21回生)  
二才児二十八名の担任として毎日楽しく過ごしています。大変な分、やりがいあり！  
社会福祉法人みらく会  
明星保育園勤務

北村 (中井) 彰子 (18回生)  
九十七年十一月に結婚。現在は、実家の税理士事務所の手伝いと主婦を頑張っています。  
主婦

川村 晶彦 (14回生)  
今年から東京外国語大学日本語学科の英語を担当していますが、秋からはヨーロッパ辞書学会の本場でプロジェクト参加の為、渡英します。  
東京外国語大学  
エクセター大学 勤務

桐原 信達 (4回生)  
三日町本店を作りました。  
(株)キリハラ勤務

左館 典昌 (6回生)  
三月一日付で取締役総支配人になりました。  
(株)よねくらホテル勤務

甲田 真純 (22回生)  
大道具の仕事をしています。仕事は大変ですがタレントさんに会えるので、とても楽しいです。

### 事務局より

- 期生会を開催した回生には本部から、補助金5,000円が支給されますのでご連絡下さい。
- 飛翔OB会新聞の原稿を募集しております。近況報告等ある方は事務局までご連絡下さい。
- 住所、電話番号、勤務先等に変更がありましたら、はがき又は電話にて事務局までご連絡下さい。

\*同窓会ホームページアドレス <http://www.hi-net.ne.jp/koudai2/>  
\*事務局Eメール [smys5061@hi-net.ne.jp](mailto:smys5061@hi-net.ne.jp) (住吉)  
\*入力は半角英小文字でお願い致します  
\*同窓会事務局 031-0001 八戸市類家五丁目16-20 住吉治彦方  
TEL.FAX 0178-46-1571

### 計報

西村由香理 (21回生)  
細胞検査士の資格取得の為、毎日勉学に励んでいます。今度大学のパンフレットに載ることになりました。出来上がった二高まで持って行きたいと思っています。  
北里大学在学中

山一夫 (0回生)  
庭島嶋正司 (21回生)

### 留学生とハイチーズ (事務局)

テレビ朝日六本木センター  
俳優優座 R・CREW 勤務



り、ABEシステムを導入し、総義歯の製作をしています。歯科医療のひとつの命題として「修復物が人工臓器として十分な機能を営むためには、顎口腔系の機能、とくに顎運動と調和し、その顎運動を阻害しない形態を付与しなければならない」(渡辺眞著「顎口腔を目で見る」より)というテーマがあります。このテーマを考えるにあたって、まず最初に考えなければならない問題が、咬合器に歯列と顎関節との位置関係を正しく再現することができるか、ということではないかと考えます。今はいかに正確にこの過程を行なうかということに興味をもっています。

#### ●得意な技工分野は？

○現在は、恥ずかしいことですが、「もっとも得意な分野はこれだ」というのはありません。「これだ」というのを身につけるため今は修業中です。

●技工士学校での教育はどうでしたか？ これからの歯科技工士養成に望むことは何ですか？

○歯科技工士になるのがこんなにたいへんだとは思いませんでした。みんなについていくのがやっとでした。とてもつらい2年間でした。時間が足りなく、あっという間の2年間でした。今は、学校および諸先生方にはたいへん感謝しています。

これからの歯科技工士育成に望むことは、歯科医療の一翼を担っているんだという自覚をしっかりとって、社会に巣立ってほしいと思います。

●自己研修をどのようになさっていますか？

○歯科技工士と歯科医師との合同のスタディグループに参加したり、時間とお金が許すかぎり、いろいろな先生方のセミナーを受講させていただきたいと思っています。作製した技工物をスライドなどにとって、今のような物をつくっているのかを確認するようにしています。ですが、「まだまだだなあ」という感じです。

●今、仕事以外でどのようなことに興味がありますか？(趣味などについて)

○キャンプです。家族とは、今年で12回目(年1回ですけど)のキャンプをしました。大自然の中に自分を置くこと心身ともにリフレッシュできます。あと一般社会人の吹奏楽団に所属してクラリネットを担当しています。

●今の歯科界および歯科技工界がどのように改善されれば、障害者の方々が働きやすくなると思いますか？

○ハード面の環境整備は必要かと思えます(たとえば技工室の設置場所とか広さとか)。

技工に関しては、障害者だからという言葉は当てはまらないと思います。物をつくり上げるということにおいて、何ら問題はないと考えます。ただ、心ない言葉をいう人は多少いることも事実です。私はそのようなことについては、何ら考える必要性を感じないので無視することにしています。

障害者だけに限らず、自分で自分を差別してしまえば、いくら働きやすい環境でも良くはならないと思います。自分も社会を構成する一員なのだという自覚と責任を感じることができれば、おのずと道は開けるのではと考え

ます。まず、自分を愛することです。

●今後どのようなことを仕事の目標にしていきたいですか？

○すべての歯科関係者が考えておられる「すべては患者さんのために」の役に立つため、ありきたりですが、製作物の適合精度をどこまで高められるか、顎運動を阻害しない形態とはどんな形なのかを目標に仕事をしたいと考えています。

●このコーナーに今後望まれることは？

○今までこのコーナーに投稿している先生方のご意見と重複しますが、障害をもつ歯科技工士より、今がんばっている歯科技工士からのメッセージのほうが、より励みになるのではと思います。

●ありがとうございました。



# Challenge!

## 障害をもつ 歯科技工士からの メッセージ



てつお  
箱石哲郎  
(有)箱石  
歯科技工所

’57年青森県八戸市生まれ、’79年、横浜歯科技術専門学校歯科技工士科卒業。’85年、青森県八戸市に(有)箱石歯科技工所開業。小村德行先生(青森県五戸町にて歯科医院開業)に総義歯学を師事。現在に至る。青森県歯科技工士会八戸支部副支部長。日本歯科技工学会評議員。家族は夫婦と長男(高1)、長女(中2)、次女(小6)。

○回生 (99年歯科技工士のための  
国際誌より)

●歯科技工士になろうと思った理由や  
きっかけは何ですか？

○高2のころだったと思いますが、母から歯科技工士という仕事があると聞きました。そのころはまだ、歯科技工士というのは何の仕事をするのか全然わからず、あまり興味をもたなかった思いがあります。

その後、歯科技工という仕事について、自分なりに調べた結果、歯科医師の指示のもとで義歯をつくる仕事であるということがわかりました。自分にも人の役に立ち、かつ独立可能な仕事があるということに魅かれるものを感じ、この仕事をやってみようと思いました。

●足がご不自由なのですが、歯科医師や患者とどのようにコミュニケーションをとっていますか？

○インターネットで画像を送ってもらったり、デジタルカメラで撮影し

た画像をプリントして、指示書といっしょに受け取っています。ときには、先生から診療室に呼んでもらい、患者さんに歯科技工士であるむねの紹介をしていただき、先生とともに患者さんの要望を聞き、歯科技工士という立場で患者さんの特徴を見せていただいています。また、完成時にも医院に呼んでいただき、直接患者さんのセットを見させてもらっています。とても緊張します。歯科医療の一翼を担わせていただいているという責任を感じます。こんな素晴らしい先生と知り合えたことに、とても感謝しています。

●独自に工夫して行なっていることはありますか？

○両松葉杖をついているので、立ち仕事はおのすから制限があります(2本の手を思うように使えないので)。そのため、座った状態で仕事ができるように、材料入れ、器具は手の届く範囲に置くようにしています。それ以外

は特別なことはしていません。

●ハンデを感じることはありますか？それはどのようなときですか？

○仕事を通してハンデを感じたことはありません。

●仕事のうえで今までもっとも嬉しかったこと、もっともショックだったことは何ですか？

○もっとも嬉しかったことは、セットのときに患者さんに会わせていただき、笑顔を見させていただいたとき、正直この仕事に就いて良かったと思います。あと、家族といっしょの時間を過ごすことができたことです。

もっともショックだったことは自分のテクニックや知識の限界を感じながらも、完成させなければならないときで、自分を信頼して仕事を委託してくださった先生、患者さんにとっても申し訳ないと思います。もっともっとテクニックを磨き、知識を身につけなければと思います。

●今、歯科技工でどのようなことに興味がありますか？(技術などについて)

○もっとも興味があることは、総義歯です。勉強すればするほど、どっほにはまっていく感じです。今は、歯科医師の小村德行先生のご指導によ



# 二高のこの一年

## 運動部・文化部大活躍

母校の学舎を巣立ち、二高の近況を知りたいと思われている会員の方も多いのではないでしょうか。では、この一年間の二高の歩みを振り返ってみたいと思います。

△四月五日に三十八名の新入生を迎え、入学式が行われました。二十七年生の入学です。

三年前からスタートしたコース制(カレッジ、情報ビジネス、美術)も一年生から三年生まで全ての陣容が整い、特色ある教育が展開できるようになりました。

また、進路指導室が移転拡張され、名前も進路センターと改められました。これにより、「進学校としての資質向上」がより一層図られるのではないかと期待されています。

△五月V各コースごと校外学習が行われました。美術コースは、弘前市博物館への展覧会見学。情報ビジネスコースは、種差海岸清掃奉仕活動。カレッジコースは、希望者による原子力サイクル施設や国家石油備蓄基地見学。参加した生徒

には、教室では体験できない感動があったようです。

△六月V青森市を中心に開催された県高校総合体育大会では、各部とも善戦を見せてくれました。特筆すべきは、男子テニス部の竹下優生君が個人優勝を果たしたこと

他にも、女子卓球部がベスト8、女子テニス部ベスト8、アーチェリー部団体5位、陸上部も走り高跳びで東北大会出場権を獲得するなど、優秀な成績を収めてくれました。

また、県高校総合体育大会に先立って行われた春季大会でも、目覚ましい戦績を残しています。女子卓球部は、三八地区高校卓球大会で団体優勝。硬式野球部は、地区大会3位で県大会では見事にベスト8。男子および女子バドミントン部ともベスト16。春季私学バレーボール大会では、男子は2位で女子は3位。など各部のレベル向上が窺われました。

△七月V今年も球技大会、文化祭、体育祭をまとめて行う伝統の二高祭が賑やかに開催されました。そして、この期間中に第九回カナダ英語研修団が、田名部一馬先生を団長に約三週間の日程でカナダの太平洋岸にあるリッチモンド市に出発していきました。

△十月V青森市を中心として開催された、県高校総合文化祭では、今年も放送部とかるた部が活躍してくれました。放送部は、ラジオドラマの部で優秀賞を獲得しました。放送部は過去八年連続NHK杯全国放送コンテスト出場、二度の全国高等学校総合文化祭出場を果たすなど、輝かしい活動を展開しています。

一方のかるた部は、A級で西館綾子さんが1位、C級でも1位と2位を占めました。かるた部も五月に行われた第一回青森県高校かるた選手権大会で、小原みずきさんが1位になるなど、その活動は活発で全国高校総合文化祭へ何度も出場しています。

△十一月V新人戦が行われ各運動部とも健闘してくれました。男子バレー部は、八戸市新人バレーボール大会で優勝、秋季私学バレーボール大会でも優勝。女子卓球部は、三八地区高校新人卓球大会で団体優勝、石田紗知子さんと西館希さんのペアがダブルス優勝。男子卓球部も同大会で団体3位。女子テニス部は、県南高校テニス選手権で泉山尚子さんが優勝。など大活躍でした。

また、例年行われている芸術鑑賞会では、テレビ「笑点」などでおなじみの林家木久蔵師匠が、笑いをまじえながら様々な体験談を披露し、在校生達に楽しい一時を味わせてくれました。

一方では、各コースごとの活動も活発であり、美術コースでは、OBの

賛助作品を含めて二四三点を展示しての第十四回作品展が開催され、延べ八七〇名の入場者がありました。情報ビジネスコースでは、N.T.T.東日本から講師を招き電話マナー講習会が行われました。

△十二月V二年生最大の行事である修学旅行が行われました。四泊五日の日程で京都・奈良の文化財見学の他、各コースごとに大学見学や体験学習が実施されました。駅足で一年を振り返ってききましたが、ここに掲載できない活動や成績はまだまだ沢山あります。残念ながら紙面の都合で略しました。会員の皆さん来年も応援して下さい。

レ一部は、八戸市新人バレーボール大会で優勝、秋季私学バレーボール大会でも優勝。女子卓球部は、三八地区高校新人卓球大会で団体優勝、石田紗知子さんと西館希さんのペアがダブルス優勝。男子卓球部も同大会で団体3位。女子テニス部は、県南高校テニス選手権で泉山尚子さんが優勝。など大活躍でした。

また、例年行われている芸術鑑賞会では、テレビ「笑点」などでおなじみの林家木久蔵師匠が、笑いをまじえながら様々な体験談を披露し、在校生達に楽しい一時を味わせてくれました。

一方では、各コースごとの活動も活発であり、美術コースでは、OBの

### 新入会員の皆様へ 同窓会からのお願い

毎年同窓会では、東京、仙台、八戸で懇親会を開催し、会員相互の親睦を深める活動を行なっています。

各懇親会の参加者の中心となるのが新入会員、そう皆さんのことです。「何やらめんどろだ」とか「友達に行くのかな」などと考える人も多いようですが、難しく考えないで下さい。卒業後の皆さんの成長ぶりを見るために担任の先生をはじめ

多くの二高の先生方が出席して下さい。席を下さる会ですし、お互いの近況を語り合う楽しい会なのです。是非参加して下さい。

また、住所が変更になった場合は、卒業アルバムや巻末にある葉書を使用し、新住所を連絡して下さい。もし不明になりますと、毎年の同窓会の活動連絡が届かなくなり、母校を中心として様々な活動をする同窓会に協力を願います。

### 平成十二年度同窓会 新幹事決定

平成十一年度卒業生(第二十五回生)の中から、三十六名の同窓会幹事が選出されました。

十組 榎 剛志  
十一組 佐藤美瑞香  
十二組 古川 初音

来年の新入会員の幹事が決定するまでの一年間、宜しくお願ひします。

#### (関東地区幹事)

- 一組 星野 賢一
- 二組 十文字克行
- 三組 佐藤 進哉
- 四組 月館 重信
- 五組 福井 善久
- 六組 月永 雅人
- 七組 小山 義之
- 八組 赤坂 文江
- 九組 神代 典樹
- 十組 原 辰徳
- 十一組 林 絵美子
- 十二組 佐々木 愛

● 第二回同窓会  
仙台支部総会  
平成十二年五月十三日(土) 十七時開会  
● ホテルリッチフィールド仙台  
(宮城県仙台市青葉区国分町二二二)  
電話(〇二二) 二六二七七五五  
● 会費 二千元

#### (仙台地区幹事)

- 一組 小笠原圭隆
- 二組 南 あゆ子
- 三組 稲塚 英子
- 四組 清川 美佳
- 五組 中野 睦子
- 六組 門前 明
- 七組 米内 健志
- 八組 関戸 麻衣
- 九組 田中 信司
- 十組 松川 望
- 十一組 菅原 鉄芳

● 第二十三回同窓会  
関東支部総会  
平成十二年五月二十日(土) 十七時四十五分開会  
● ホテル聚楽  
(東京都千代田区神田淡路町二一九)  
電話(〇三三) 三三五一七二二二  
● 会費 二千元

#### (八戸地区幹事)

- 一組 大久保智範
- 二組 福江 真子
- 三組 八木橋貴子
- 四組 下田健司
- 五組 柏崎 陽子
- 六組 小澤 聡子
- 七組 金沢 嵩
- 八組 相内 純
- 九組 濱谷 大樹

● 第二十五回同窓会  
納涼パーティー  
平成十二年八月十三日(日) 十七時半開会  
八戸パークホテル(八戸市吹上二丁目十五一九七)  
● 電話(〇一七八) 四三一一一一  
● 会費 二千元